

学校だより

NO 11

令和5年8月29日発行



# 倉中だより

伊勢市立倉田山中学校  
伊勢市神田久志本町 1645-2  
校長 金森 晃生  
電話 22-9415  
FAX 22-2198  
E-mail  
kuratayama@jr.ise-  
mie.ed.jp

学校教育目標 「心やさしく、思いやりの心を持ち、たくましく、知性豊かな倉田山中学生の育成」

## 夏休み終了 学校再開！

39日間という夏休みが終わりました。夏休み中は、中体連の県大会や東海大会、さらには全国大会、広島平和式典参加、スピーチコンテスト、高校のオープンスクールなどたくさんの行事がありました。一人一人が、倉中生として、真剣にしっかりと取り組んでくれました。夏休みが明け、通常の学校生活が再開されます。運動会、文化祭、中体連の新人大会、進路選択など、2学期も忙しい毎日が続きます。まずは生活リズムをしっかりと取り戻し、体調を整えてスタートを切ってください。

学校が再開しますが、新型コロナウイルスの感染はまだ続いています。5月から、マスクの着用や、人との距離など、生活の制限はコロナ禍以前に戻ってきています。これまで、制限があった活動も大きく変わりました。みなさんは、中学校生活で初めて、コロナ対策を強く意識することなく、活動できるようになりました。ただ、先ほども書きましたが、コロナ感染が収束したわけではありません。手洗い、咳エチケットなど、気を付けて生活をしていきましょう。

さて、夏休みは、充実した休みになりましたか。夏休みに入るときに、「命を大切に」してほしいとみなさんをお願いしました。幸いにも倉田山中学校では命に係わる事故はありませんでした。しかし、三重県内、県外では交通事故、水難事故、熱中症による事故など、小学生や中学生が命を失う事故がありました。誰もが命を失うことは大変悲しいことです。特に、私は未成年の人たちが命を失うことは大変悲しいことだと思います。命を失うことを防ぐことができた事故もあつたのではないのでしょうか。私たちの命は1つしかありません。みなさんが、無事に夏休みを終えたことはうれしいことですし、安心しました。今日から2学期がスタートします。みなさんのこれからの生活も十分気を付けてほしいと思います。特に、自転車の乗り方、歩行時のマナーが大変気になります。自転車で並進したり、一旦停止をせず、道に飛び出したり。歩行時もおしゃべりに夢中で広がって歩くなど。もし、交通事故に遭えば、すぐに命にかかわります。自分の命は自分で守り、大切にしてください。

安心して、学校生活や日常の生活を送ることができるよう、一人ひとり自分の言動を確認してください。

また、学習面はどうでしたか。まずは、通知表を見て計画的に1学期の復習ができましたか。得意な所を伸ばし、不得意な所を少しでも克服（復習）できましたか。長い夏休み、何もせず、気づいたら今日になっていた、なんてことはありませんよね。せめて、夏休み中これだけはできた、そんなことがあるのでしょうか。時間はもとはに戻りません。夏休みを振り返ってもし!?!と思う人は、今日からやり直しをしてください。あきらめることなく、学習に取り組みましょう。必ず、結果は出ますよ。

さあ、9月1日は実力テスト。9日は運動会。その後も運動部の大会など続きます。「思いやりの心」をもって、目標をしっかりと立て、1つ1つ取り組んでください。体調管理を忘れずに。